

学校だより 浅海



2023
10

松山市立浅海小学校
2023.10.4



ONE Team 浅海！ ～地域に支えられて～

校長 宮内 幸泰

2学期が始まって、あっという間に一か月が経ちました。9月に入っても暑い日が続き、熱中症指数が警戒レベルを超え、運動場や体育館で遊べない日もありましたが、浅海っ子は、暑さにも負けず、勉強にスポーツに頑張っており取り組んでいます。

9月初めに校内造形大会がありました。各学年の題材は、1年生は「ふしぎな生き物」、2年生は「ともだちハウス」、3・4年生は「色とり取り」、5・6年生は「葛城神社」でした。児童たちは自分の感じたこと、想像したこと、表したいことを形や色、材料を生かして、作品づくりに取り組みました。

9月28日、29日の2日間、5年生2名は集団宿泊活動を行いました。松山市野外活動センターの自然の中で、キャンプファイヤー、野外炊飯など、他校の友達と協力して活動することを通して、自分で正しく考え、行動する力を身に付けてきました。今後の学校生活、家庭生活に生かしてくれることを期待しています。

児童たちが考えた浅海小学校150周年のスローガンの横断幕がついに完成しました。児童たちは、出来上がったスローガンを見て大喜びでした。正門横と浅海駅から見える運動場フェンスに設置していますので、ぜひ、ご覧ください。特に正門横に設置している横断幕は5、6年生が自分たちの手で設置したものです。

先日の航空写真では、暑い中、多くの保護者の皆様、地域の皆様にご来校いただき、撮影できたこと厚く御礼申し上げます。保護者の方々や地域の方々と一緒に撮影できたことは、児童たちにとっても一生の思い出になると思います。

9月30日（土）には、浅海まちづくり協議会、放課後子ども教室「浅海オレンジっ子クラブ」の方々を中心にお世話になり、「浅海小学校創立150周年記念キャンドルアート」がありました。中心にある大行灯のデザインは、本校卒業生のグラフィックデザイナー、エヒメデザイン協会会長 山内敏功様にアドバイスをいただき、夏休みから放課後子ども教室「浅海オレンジっ子クラブ」の先生方が、児童たちを指導して製作をしてくれました。



お昼には、浅海まちづくり協議会の池田 修一郎様にお世話になって、児童たちが地域の方々と一緒に約二千本のローソクを並べました。そして、夕方、ローソクに火を付け、校章をイメージしたキャンドルアートが浮かび上がったときは、児童たちも大喜びでした。たくさんの地域の方々にも見に来ていただき、一緒にキャンドルアートを楽しむことができました。また、オカリナの演奏もあり、秋の夕べに素敵な時間を過ごすことができました。ありがとうございました。

浅海公民館、浅海まちづくり協議会、浅海地区社会福祉協議会、放課後子ども教室「浅海オレンジっ子クラブ」、浅海消防団の方々など、浅海小学校は多くの地域の方々から支えられ、学校教育に取り組むことができていると日々感謝しております。今後とも浅海小学校と26名の浅海っ子のために、全教職員で力を合わせて取り組んでいきますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

校内造形大会



3・4年生「色とり鳥」



9月8日(金)・14日(木) 校内造形大会

芸術の秋ということで、今年度も校内造形大会を実施しました。児童一人ひとりが、創造力豊かにとてもすてきな作品を作りました。



1年生「ふしぎな生き物」

2年生「ともだちハウス」



5・6年生「葛城神社」

5年生 集団宿泊活動



9月28(木)～29日(金)

5年生2名が集団宿泊活動に参加しました。難波・正岡・立岩小学校との4校で、オリエンテーリングやキャンプファイヤー、野外炊事など、学校では経験できないことを大自然の中で目一杯楽しみました。児童は、班で協力し、友情を深めながら2日間を過ごしていました。



in レインボーハイランド

